

緑のセンターだより

No.287 令和5年2月1日発行

発行元：(公財) 札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

タツタソウ

メギ科 タツタソウ属
Jeffersonia dubia



春に咲く花の一つで、豊平公園の野草園ではちょうどカタクリやエゾエンゴサクが満開になる4月下旬から5月上旬頃に藤紫色の花を咲かせます。やさしい色合いでドーム

型に可愛らしく咲くその印象的な花姿は、カタクリやエゾエンゴサクに背を向けて写真を撮る姿もみられるくらい当野草園では密かな人気を呼んでいます。

タツタソウはメギ科の植物で、山地の明るい林床に生える多年草で、1つの花茎に1花が、1つの葉茎に1つの葉がつきます。春の山野草として古くから親しまれてますが、朝鮮半島や中国東北部、ロシアのアムール川流域に分布しており、日本には自生していません。

やさしい藤紫色の花は6~8弁で上向きの花を咲かせます。葉柄や葉は土から出てしばらくは赤みを帯びており、その後展開した葉の形はハスの葉に似た腎臓形で、色も黄緑色になります。豊平公園では花の終わり頃に葉柄が伸びて、花より上に葉が大きく広がり、葉の色も緑色に変化してきます。地域によっては花と葉の順番が入れ替わってしまい、葉の下で花が咲くこともあるようです。大株になっても茎は分枝しないので株の高さは15~20cm位にしかなりません。地上部がなくなるまで、小さくこんもりとした姿をしています。寒さに強く、冬芽の状態で越冬し、春に花を咲かせます。

タツタソウの仲間は北米に1種あり、アメリカタツタソウといいます。こちらはタツタソウに似ていますが、花が白く、葉に切れ込みがありチョウの羽のように1枚が二つに分かれています。

和名の「タツタソウ」は日露戦争時の軍艦の名で乗組員が現地で採取したことによる由来、別名の「イトマキグサ」は葉の形が糸巻きに似ているところから名付けられています。また、学名の *Jeffersonia* はアメリカ合衆国第3代大統領のジェファーソンの名にちなんでつけられたそうです。



春先、蕾と葉が同時に上がる。
葉も茎も赤みを帯びている



花後、葉が展開する

2月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00~12:00 13:00~16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）
※平岡樹芸センター・百合が原公園は冬期間相談受付しておりません。

| | | 作業時期 | 作業内容 |
|------|---------|----------|--|
| | | 上旬 中旬 下旬 | |
| 屋外園芸 | 庭木 | 整枝剪定 | 落葉広葉樹は強剪定も可。モミジ・カエデ類、常緑樹は剪定しない。 |
| | | 雪害からの保護 | 樹冠や枝に着雪している雪は落とす。雪に埋まっている枝葉雪の上に出す。 |
| 花木 | | 剪定 | サクラ、コブシ、モクレン、ハナカイドウなど、必要な花芽を残して剪定する。過度の剪定は避ける。※3月下旬までに |
| 室内園芸 | 球根 | 保存状態の点検 | ダリア（湿潤、5~8°C）、カンナ（湿潤、8~10°C）、グラジオラス・アマリリス・カラー（乾燥、3~5°C）、球根ベゴニア（乾燥ぎみ、バーミキュライトなどを軽く湿らせたもの、3~5°C） |
| | 野菜 | 保存野菜の確認 | 保管状態、鮮度、発芽状態など確認し、なるべく早めに食べきる。 |
| | 鉢花・観葉植物 | 水やり・施肥 | 表面が乾燥して2~3日後に、室温程度の水を与える。開花が続く草花の鉢はやや多めに灌水し、液肥も与え続ける。受皿の水は捨てる。 |
| | | 温度管理 | 開花中の鉢花は15~20°C。昼夜の温度差がある方が望ましい。温風を避ける。 |
| | | 湿度 | 暖房のある部屋では加湿器、霧吹き、水を入れた容器や濡れタオルなどを近くに置く。 |
| 洋ラン | 病害虫防除 | | 枝葉や鉢周りのベタつきはカイガラムシやアブラムシ等の虫害サイン。捕殺し、水洗い。 |
| | | 花後の管理 | 花後は低温下に置き、休眠状態にして新芽の成長を抑える。 |
| | | 温度管理 | 生育温度、高温性（コチョウラン、デンファレなど）は18~25°C、低温性（シンビジュムなど）は10~20°C。なお、カトレアは最低12~13°C以上を保つ。 |
| 植物肉 | 水やり・施肥 | | 生育温度が保てる場合は乾いたら与える。保てない場合は極力控える。開花中、蕾の出ているものには多めに灌水し、肥料は与えない。 |
| 全般 | 水やり | | 冬型種（リトープス、コノフィツムなど）は表土が乾いたらたっぷり灌水。夏型種、春秋型種（アロエ、エケベリア、クラッスラなど）は極力控える。 |
| 全般 | 置き場所 | | 休眠しているもの以外は、窓辺などできるだけ日当たりの良い場所に置く。 |



Q 鶏粪は有機肥料なので多く使用しても問題はないですか？使用時の注意を教えてください。

A 鶏粪肥料は成分の違いが大きく、使用する時は注意が必要です。

【成分】 平均的な成分割合はチッ素4%、リン酸7%、カリ4%、石灰15%とバランスの取れた肥料ですが、鶏を飼養している生産者により、チッ素は最大9%、最小2%と4~5倍の開きがありますので、畑に用いるときは袋に表示されている成分%を確認し、施用量に注意します。

【施用量】 春に施用するときは1m²あたり200gを限度として下さい。鶏粪肥料と化成肥料の両方を施用して、過剰な施肥量となっていることがよくあります。混用するときは施肥量に十分注意して下さい。なお、鶏粪肥料は速効性肥料として扱って下さい。

【注意】 鶏粪肥料は有機肥料としては成分が濃く、多く施用すると根やけを起こすことがあります（鶏粪肥料200gと化成肥料100gでは窒素成分量が同じ）。また、鶏粪肥料には石灰が多く含まれているので、炭カル、苦土石灰などとの併用は石灰の過剰に注意が必要です。

鶏粪肥料の施肥は種まき、苗の植付けの2週間前までに施用・混和して下さい。直前に鶏粪肥料を施用すると発芽障がい、苗の根を傷めることになります。また、追肥で施用する場合は表面に散布します。この時、土中に鶏粪肥料をすき込まないようにしましょう。これで根やけを防ぐことができます。表面に追肥したあとは薄く土をかぶせておくと虫の発生や臭いを抑えられます。

鶏粪肥料と化成肥料を混用するときの割合

| | 鶏粪肥料 | 化成肥料 |
|-------------|------|------|
| 鶏粪主体肥料 | 200g | 0g |
| 鶏粪と化成肥料混合施肥 | 100g | 50g |
| 化成肥料主体施肥 | 0g | 100g |

気分はもう春♪

豊平公園 展示会

アザレア展

1/31 (火) ~2/12 (日)



‘朝日’



‘乙女の祈り’

ボタニカルアート展

3/14 (火) ~3/26 (日)



一足早い春を感じて



まだまだ寒い日が続きますが、百合が原緑のセンターでは華やかな花形と色合いが楽しめるアザレアや、凛とした美しさがあるツバキの展示会が開催されます。また、鮮やかな黄色い花と銀灰色の葉のコントラストが美しいミモザも開花がはじまり、彩り溢れる春のような光景を一足早くお楽しみいただけます。



〒002-8082
北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511

JR学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7~10分



豊平公園緑のセンターでは2月12日まで「アザレア展」を開催します。約30年以上育てた‘朝日’、ヒラドツツジ‘紫宸殿’等の大株や、細長い花弁が特徴のアザレア‘乙女の祈り’など80品種約140鉢が会場に春を呼びこみます。販売もいたします。ぜひこの機会にお越しください。



〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

百合が原公園 展示会

福寿草と雪割草展
～春を告げる雪国の妖精たち～
1/31 (火) ~2/12 (日)

アザレア展
～道内最大級のコレクション～
2/7 (火) ~2/26 (日)

ツバキ展
～古典園芸 道内最大級のコレクション～
2/21 (火) ~3/19 (日)



ヤブツバキ系 ‘紫式部’



アザレア展

イベント情報（2月～3月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

| 【園芸教室】 | 開催日 | 時間 | 教材費 | 定員 | 申込開始 |
|-----------------|----------|-----------------------|-------|-----|----------|
| 洋ランの春の管理と植え替え | 2月18日(土) | 13:30～ | 200円 | 20名 | 2/11(土)～ |
| 果樹類の剪定と病害虫予防 | 2月26日(日) | 13:30～ | 200円 | 20名 | 2/11(土)～ |
| 花の種まき実践講座 | 3月5日(日) | 13:30～ | 1000円 | 6名 | 2/11(土)～ |
| 有機栽培の土づくり | 3月11日(土) | 13:30～ | 200円 | 20名 | 2/11(土)～ |
| 【コチョウラン植え替え講習会】 | 3月4日(土) | 9:00～16:00 完全時間予約制 | 材料費実費 | 12名 | 2/11(土)～ |



百合が原公園

☎ (011) 772-3511
<https://yuri-park.jp/>

| 【講習会】 | 開催日 | 時間 | 教材費 | 定員 | 申込 |
|---------------------------|----------|-------------|--------|-----|----------|
| ツバキの育て方 | 2月25日(土) | 13:30～14:30 | 330円 | 20名 | 2/11(土)～ |
| 洋ランの育て方 | 3月4日(土) | 13:00～14:30 | 130円 | 20名 | 2/11(土)～ |
| レカンフラワーを使ったフラワードレスづくり | 3月12日(日) | 10:30～12:00 | 2,800円 | 15名 | 2/11(土)～ |
| レカンフラワーを使ったフラワーバルーンボトルづくり | 3月12日(日) | 13:30～15:30 | 3,000円 | 15名 | 2/11(土)～ |

豊平
公園

コチョウラン 植え替え講習会

3/4(土)9:00～16:00（完全予約制）

①完全予約制

- ・実施日の9:00～16:00の間で、一人あたり1時間の枠を設けています。
- ご予約の際は、ご希望の時間をお伝えください。



②植え替えは一人一鉢まで

- ・ご自宅にあるコチョウランを一鉢、化粧鉢を外してご持参ください。
- 葉を外気に当てないよう、新聞紙などで包んでお持ちください。

③その他持ち物

- ・園芸用のゴム手袋やエプロン、また、汚れても良い服装でお越しください。

④材料費実費

- ・参加費は無料ですが、植え替えに必要な材料費が別途かかります。
- ・新しい鉢や水苔は、お客様のコチョウランのサイズによって大きさや量が異なるため売店で適切な物をご購入いただけます。（新品の水苔はお持ちいただいて結構です）
- ・おおよそ1,000円程度を目安にお考え下さい。